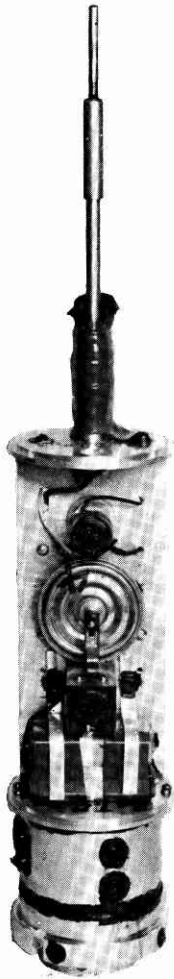


ベビー T 飛翔試験

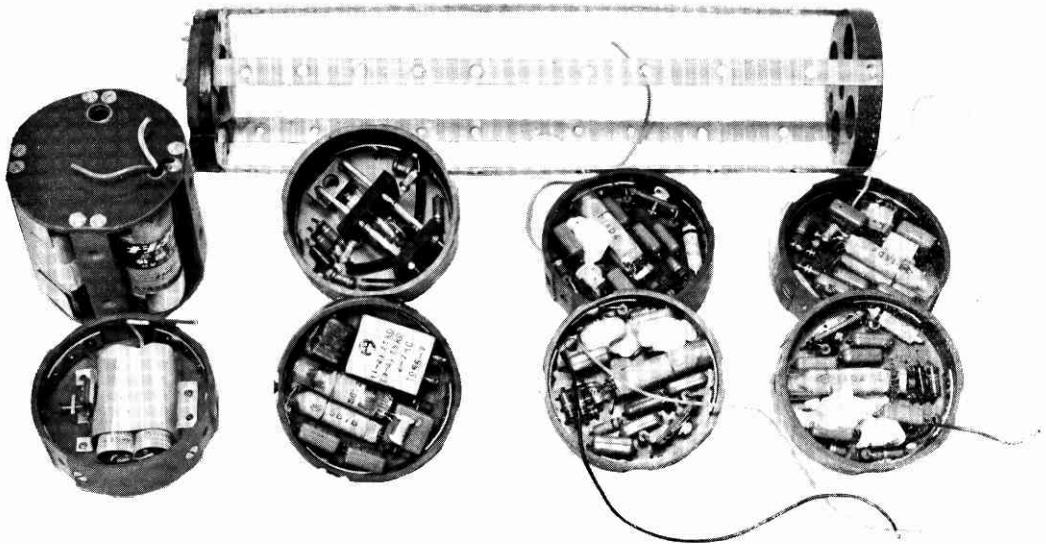
ロケットが飛翔中、時々刻々の速度、加速度、高度、温度を無線により送信し、地上において受信記録するベビー T の試験が昨年 9 月 14 日から同 24 日まで秋田県道川海岸で初めて行われた。以下の写真は、その時の記録である。計測器、テレメータ送信機の構造とその組立順序から発射にいたるまでの経過を写真によって示したものである。



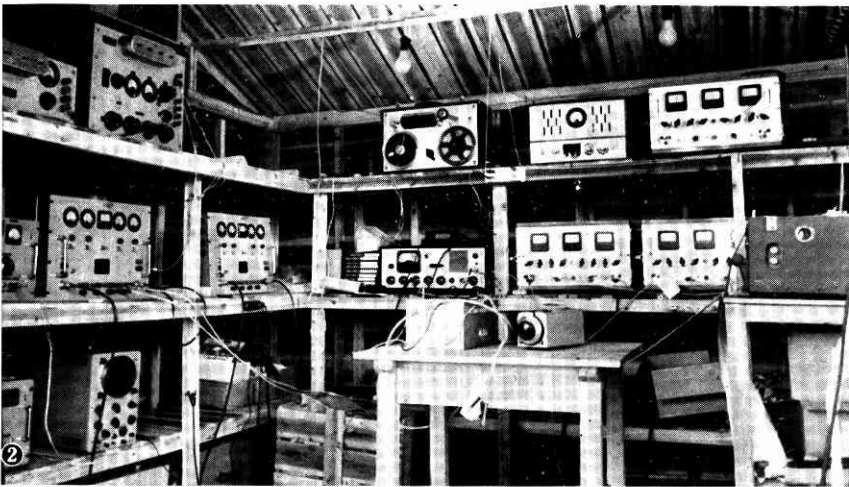
計測器



計測器裏面



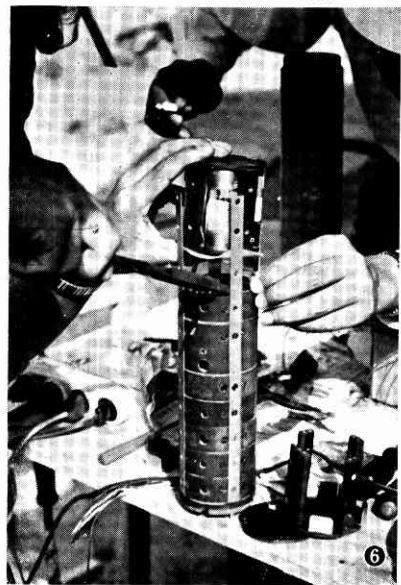
テレメータ送信機の各部を示す（上の中央および下）



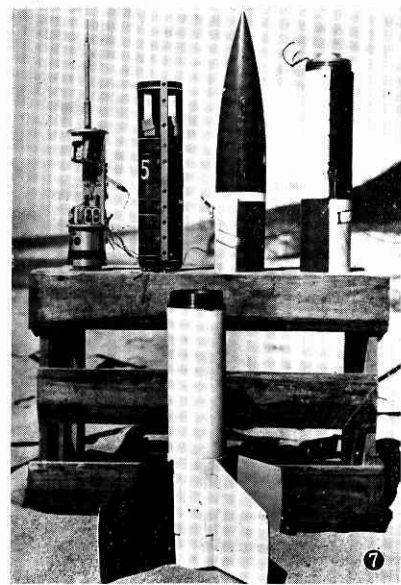
② 受信室内部全景 上段向って左より：校正用発振器および電源，テープレコーダ，直流増幅器（2台），中段向って左より：受信機，信号弁別器（2台），テープレコーダ用増幅器，直流増幅器（2台），ペン書きオシログラフ。下段向って左より：受信機電源，監視用ブラウン管オシログラフ。



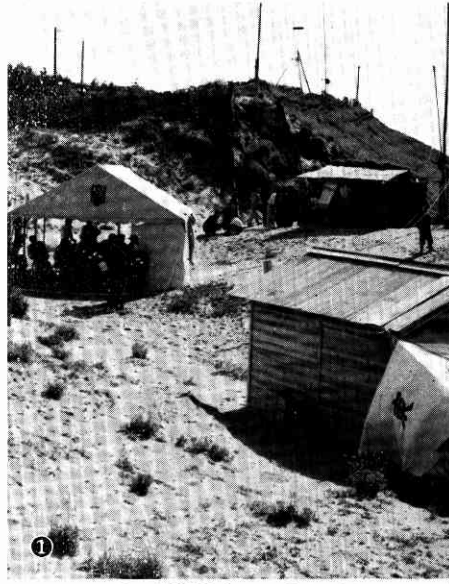
③ 受信アンテナ 左は八木，右はヘリカル



⑥



⑦



①

① 試射場全景：右上（海に面して）中央：指揮所 中央手前：受



⑧

⑥ テレメータ送信機の組立

⑦ 各部の構成：上左から計測器，テレメータ送信機，ロケット先端部，平行部，下はエンジン部

⑨ ベビー T 組上り



⑨

⑧ 計測器とテレメータ送信機の接合



④ 全員打合せ



⑤ 指揮所 右は対巡視船用 2,245 kc 通信機



：ランチャとランチャ班待避所
所 左上：本部



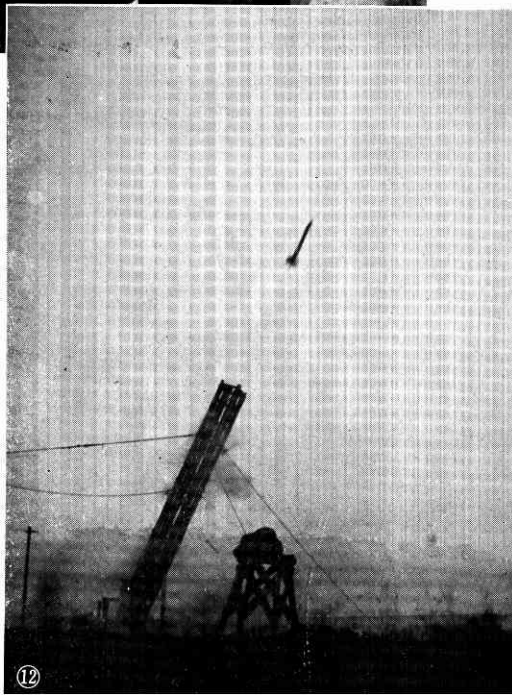
⑩

⑩ 重心測定



⑪ ランチャへ挿入

⑪



⑫ ベビー T の飛翔

⑫



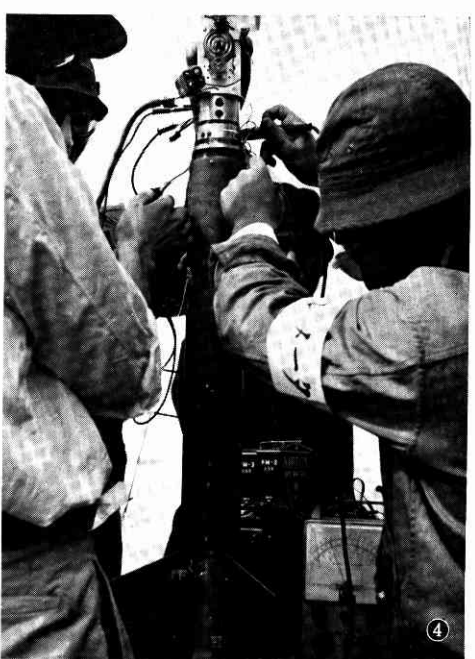
①



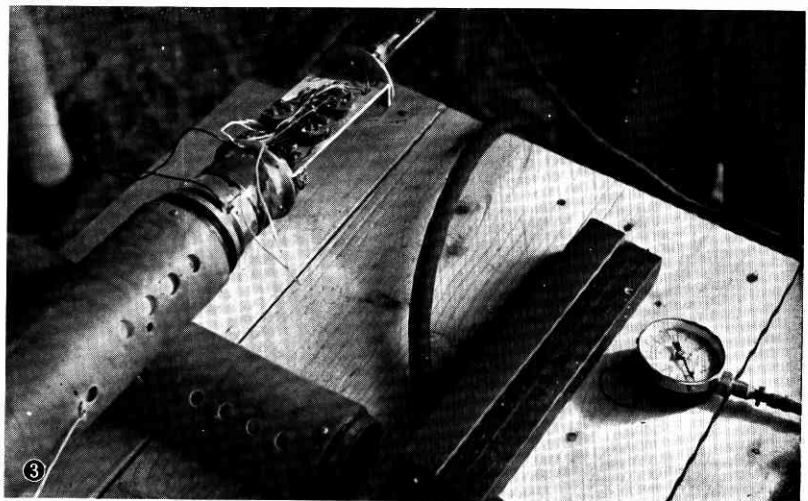
②

① 受信記録

② 記録結果の検討



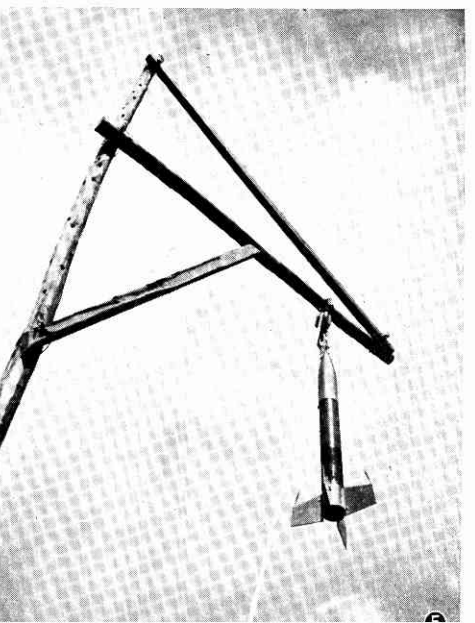
④



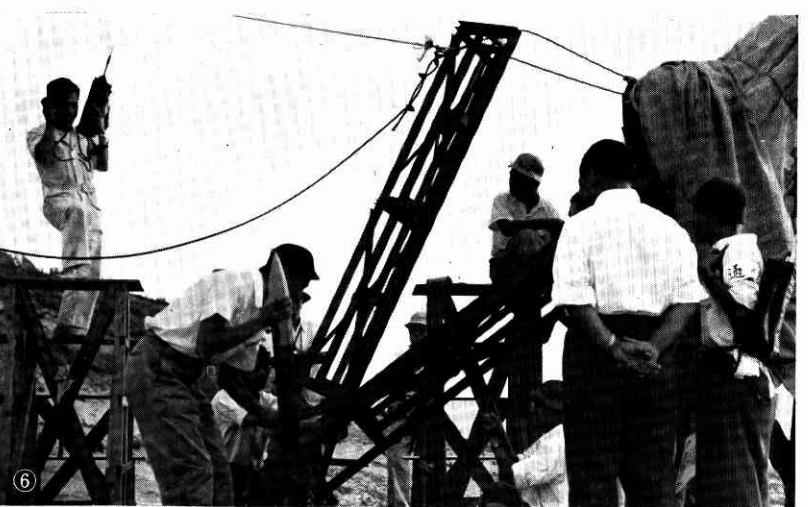
③

③ 計測器の校正

④ 計測器とテレメータ送信機との動作試験



⑤



⑥

⑥ ランチャ内の動作状況の試験

⑤ 吊上試験